

私たちの要望・提案が、 新年度予算で続々とカタチに!!



防災力の向上

(水防センター等の整備)

水害時に水防活動の中心拠点となる施設が、六郷地域に続き、令和元年台風19号の影響が大きかった田園調布地域に新たに建設されます。加えて、同地域内にリアルタイムで遠隔監視が可能となる水防監視カメラが設置されます。

お問合せ先

都市基盤管理課 ☎5744-1304



子ども・若者の支援

(総合相談窓口及び居場所の整備)

様々な悩みを抱える子ども・若者およびその家族が、気軽に相談できる体制を整備するため、総合相談窓口および居場所が設置されます。また多様な手法で相談が可能となるようWEBチャット等のICTを活用した相談システムの整備も計画されています。

お問合せ先

地域力推進課(青少年担当) ☎5744-1223



食品ロス削減プロジェクト

社会課題のひとつである食品ロスを減らすため、啓発や未利用食品の有効活用などの各種事業が展開されます。具体的には、食品ロス削減プロジェクトの推進、食品ロス削減実践講座の実施、フードドライブの推進といった取り組みが進められます。

お問合せ先

環境計画課 ☎5744-1625



ビジネスサポートの充実

(経営相談窓口の新設)

産業プラザ1階に、新たな経営相談窓口【Pioフロント】が新設されます。区内企業に対し、①アドバイス・コンサルティング、②区や産業振興協会事業の紹介、③都や国等の公的機関事業の紹介などが行われ、よりきめ細かな対応が可能となるワンストップでの相談体制が整います。

お問合せ先

大田区産業振興協会 ☎3733-6144



新ビジネスへの 挑戦者のための拠点



話題のスポットを紹介 六郷ベース (創業支援施設)

どんな施設なの？

昨年10月にオープンした創業支援施設「六郷BASE」。南六郷にあるこの施設は、起業して間もない人や、起業を目指す人を応援するための施設です。入居者は、創業前や創業初期の経営相談を得意とする専門家のサポートが受けられます。

さらに、どなたでもご参加頂ける起業に関するセミナーやワークショップも定期的に行われ、一部オンラインセミナーなども開催されており、様々な事業段階の方が幅広くご利用いただけます。新ビジネスを立ち上げたいと考えている方には、必見の施設です。

施設内は、どうなっているの？

1階はオープンスペース、セミナールーム、試作室があります。オープンスペースは、会員制で起業準備やテレワーク・勉強の場として利用できます。また、試作室は予約制で3Dプリンタやレーザーカッターなどを利用することができます。指導員もいるため、初めての方でも安心して作業をすることが出来ます。

2階には、好きな席を選べるフリーアドレス型のコワーキングスペース、半個室のシェアードオフィスがあります。3階には個室タイプのオフィス(14~22㎡)もあります。2階・3階は、登記も可能です(入居には審査が必要です)。

入居者
募集中

【お問い合わせ】

●住所：大田区南六郷三丁目10番16号

●開館日：年末年始を除く毎日(土日祝含む)

※毎月、施設の見学会も実施中! ※利用料金などの詳細は、WEBで。

●受付時間：10:00~18:00

●電話番号：03-6715-9751

六郷ベース
ホームページ▶



感染症の危機を克服し、未来を切り拓いていく予算で、区民に希望を!

大田区議会 令和4年 第1回定例会

2月15日から3月25日までの会期中、令和4年大田区議会 第1回定例会が開かれ、代表質問に 田村英樹 議員、一般質問に 田島和雄 議員・松本洋之 議員が登壇。各委員会での議案審議、請願・陳情審査、また令和3年度補正予算の議決および令和4年度の予算審査等が行われました。



代表質問、一般質問の内容については、ホームページをご覧ください。

代表質問



田村 英樹

ピックアップ 区内の子どもたちへの小児ワクチン接種機会の整備を

昨今の区立小中学校における陽性者数や学級閉鎖の状況を踏まえ、対象児童への小児ワクチンの接種機会を増やす必要があると考える。三医師会の協力や専門的な知見を基に丁寧な情報発信に努めるとともに、ワクチン接種を希望する子どもや保護者の方が、安心して接種を受けられる体制の整備を求めました。



- その他
テーマ
- ①令和4年度予算について
 - ②産業振興について
 - ③新空港線整備とまちづくりについて
 - ④子どもたちの生活環境の整備について
 - ⑤脱炭素社会の取り組みについて
 - ⑥権利擁護施策について
 - ⑦キャリア教育について

一般質問



田島 和雄

ピックアップ 災害に対する強さとしなやかさを実現する防災・減災対策を

災害時、水や食料よりも早く確保することが重要であるトイレの問題に対処するため、自助・共助・公助にわたる災害用トイレの確保・運営・管理計画の策定を求めました。また、障がい者や外国人に災害リスクが伝わるよう、やさしい日本語の活用などハザードマップのユニバーサルデザイン化の取り組みについて質しました。

- その他
テーマ
- ①庁舎内の災害用トイレの備蓄状況・運用について
 - ②防災・減災・流域治水の観点からのグリーンインフラの活用について

一般質問



松本 洋之

ピックアップ SDGs(持続可能な開発目標)、大田区が積極的に取り組みを

SDGsの基本理念「誰も置き去りにしない」世界を目指し、貧困、教育、労働、環境、ジェンダー平等など、課題解決に向けて、地球環境と人類が共生し続け、一人一人が尊重され輝いていける「これからの未来」をめざして、取り組んでいくことを求めました。

- その他
テーマ
- ①SDGsの取り組みについて
 - ②宇宙飛行士と区民との交流について
 - ③特別養護老人ホームの増設について
 - ④带状疱疹予防ワクチン助成について

令和4年 予算特別委員会

予算特別委員会では、田村英樹 議員が副委員長に就任し、令和4年度一般/各特別会計予算の認定について、8日間にわたる活発な審議が交わされ、採決の結果、賛成多数で可決されました。

総括質疑



広川 恵美子

ピックアップ 中長期的展望のもとで、大田区のめざす姿の構築を

長期化するコロナ禍は区民生活への影響を深めている。国が賃金上昇を求めているなか、区内中小事業者の賃上げが可能となる取引環境の改善への支援と、依存体質からの脱却に向けた「稼ぐ力」の強化支援策を求めました。また、区が今後整備する児童相談所に「司法面接」を置きこむことを要望しました。

- その他
テーマ
- ①予算編成について
 - ②施設整備について
 - ③財政運営について
 - ④産業施策について
 - ⑤福祉施策について
 - ⑥SDGsの取り組みについて

しめくり総括質疑



末安 広明

ピックアップ 在宅避難者への対応について

コロナ禍によって避難所の収容可能人数が制限される中、在宅避難や居住継続の重要性が高まっている。しかし、在宅避難者への支援の体制は十分でなく、特に、情報が一切届かない状況は見直していく必要があると考える。今後、在宅避難者への対策をどのような方向性で検討していくのかについて問いました。

- その他
テーマ
- ①持続可能な自治体経営に向けて
 - ②都市計画マスタープランで示すまちづくりの推進に向けて

高校生までの医療費助成の実現に向け、要望書を提出



区議会公明党は2月18日、松原大田区長に対し「高校生等医療費助成事業の実施に向けた要望書」を提出させていただきました。まずは、東京都が令和4年度予算に計上した高校生等医療費助成事業補助で取り組むシステム改修・準備の進捗も含め、本区でも積極的に検討を進めていよう求めました。

松原区長からは、東京都の方針や区市町村等との協議の動向を見据えた上で、検討を図っていきたいとの回答がありました。安心して子どもを産み育てられる環境のさらなる拡充に向け、尽力してまいります。



私たち区議会公明党の各議員が、担当地域ごとに区民相談をお受けしております。いつでもお気軽にご相談ください。 TEL 5744-1488 (区議会公明党 控室)

弁護士による無料法律相談のご案内

第1・第3木曜日の午後2時より、区議会公明党控室で開催。当日正午より予約受付(☎5744-1488)を行っております。★必ずご予約の上、お越し願います。

<http://www.komei-ota.jp>

大田区議会公明党 検索

公式ホームページはスマートフォン、タブレットにも対応しています。

